

ふくでんかい便り

新たな取り組みを進める一年に！



新年 理事長あいさつ

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
一昨年来進めております施設整備計画ですが、去年は広尾フレンズの竣工・開所、施設整備計画の第三期として宮代学園の改築工事への着工まで到達いたしました。建物についてはもちろんのこと、ソフトの部分についてもよりよい施設となるよう日々の積み重ねは欠かせません。この点について改めて銘肝した上で、法人として施設への全面的なバックアップ、また、評議員の皆様からも貴重なご意見をいただくことにより、本年もさらなる発展の年、ひいては福田会で生活する利用者、入所児にとってより良い環境となるよう、役職員一同力を合わせて法人運営に邁進する所存です。

また、去年は後援会の設立を致しました。後援会については、先般から設立構想を温めてまいりましたが、社会福祉の状況も年々変わっていく中、より強固な法人体制と安定した施設運営を目指すための会です。これもまた、利用者、入所児への後援会会員の皆様におかれましても是非とも設立趣意へのご理解とご協力をお願いいたします。本年は宮代学園も竣工・開所により、全三期工事が完了いたします。宮代学園では新規事業の立ち上げも計画しております。引き続き皆様からのご厚意、ご支援が必要となります。今後とも何卒よろしくお願いいたします。



理事長 太田孝昭

後援会長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

去年は様々な素晴らしい出来事がありました。夏には青森県新郷村で子どもたちが初めてのホームステイを経験しました。また、生きている魚に初めて手で触ったり、畑からトマト、キュウリ、とうもろこしなどを収穫して食べたりもしました。ピーマン・人参を食べられなかった子どもが生で食べられるようになったという話も聞きました。子どもたちを温かく迎えてくださった新郷村の皆さまに、心から感謝申し上げます。

施設の整備も進んでいます。「広尾フレンズ」も9月に無事完成・開所しました。子どもたちはそれぞれ自分の部屋が持てることになり、これまでは友達を家（施設）に呼べなかったけれど、引っ越しの後には「友達を連れてきていい？」と言って喜んでいるとのこと。障害児入所施設の「宮代学園」の建設も始まっており、今年9月には完成・開所する予定です。



後援会長 安倍昭恵

子どもたちがのびのび生活できる環境をつくるために、今後多くの方のご支援が必要になってまいります。是非、後援会へのご入会をご検討いただけますようお願いいたします。

皆さまの益々のご健勝をお祈りしております。




50音順・敬称略(平成25年10月～11月)

<本部>

相川博康、天野達也、天野奈津子、有本練子、アルビオンアート株式会社 代表取締役 有川一三、池田龍一、伊藤巖、伊藤公貴、伊藤暢人、伊藤守、井上貞男、岩澤慶次、海野洋、遠藤泰二郎、大江良信、大澤禎子、太田孝昭、岡田よし子、桂木明夫、金子肇、(株)イトホリ東京支店 支店

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-2-12 社会福祉法人 福田会
電話. 03-3400-4009(広尾フレンズ)/03-3407-3433(宮代学園)/03-6418-5548(広尾グリーンハウス)/03-6418-5587(グループホーム広尾)
FAX . 03-3407-0478(全施設共通)

<http://www.fukudenkai.or.jp>

 ホームページもご覧下さい